

Countdown to World Heritage  
 ~世界遺産へカウントダウン~

# 百舌鳥・古市古墳群

古市古墳群最大の規模をもつ応神天皇陵古墳。  
 周辺の地名「<sup>こんだ</sup>誉田」は、応神天皇の名前である  
<sup>ほんだわけのみこと</sup>「<sup>ほんだわけのみこと</sup>誉田別尊」に由来しています。古墳の大きさ（長さ）が425mと仁徳天皇陵古墳（486m：堺市）には一歩及ばないものの、体積（土量）においては、日本一と言われています。また、後円部の南側には応神天皇を祭神とする誉田八幡宮が鎮座し、長い間、武勇の神として武家の信頼を集めてきました。戦国時代、古墳の周辺は、織田信長による古市攻めや、昨年大河ドラマで話題となった道明寺の戦いなど、幾たびか戦いの場にもなりました。1,600年という長い時代を経て、現在に残る姿は、世界遺産登録に向けすばらしい羽曳野の宝のひとつと言えます。

## 応神天皇陵古墳



マルチコプターで撮影した応神天皇陵古墳と誉田八幡宮

### 百舌鳥・古市古墳群間

#### ●●●シャトルバス運行モデル事業●●●

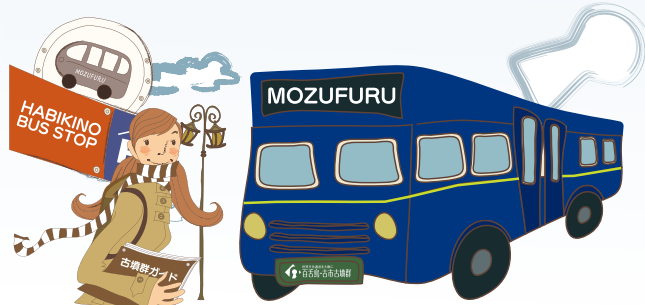
世界文化遺産登録をともにめざしている堺市（百舌鳥古墳群）との間にシャトルバスを運行します。

※毎週土曜日、試行的に一往復。

→土曜日13:00 羽曳野市役所を出発、仁徳天皇陵古墳へ。

→15:30 仁徳天皇陵古墳を出発、羽曳野市役所に戻ります。

※堺市では約1時間半停車しますので、周辺の古墳や博物館の見学などもできます。《7月1日運行開始予定》



### ~峯ヶ塚古墳出土の副葬品~



花形飾り



ガラス玉の首飾り

峯ヶ塚古墳の石室からは、太刀や三叉形垂れ飾りなど、珍しく豪華な副葬品がたくさん発見され、大王陵級の古墳の様子が明らかになりました。

### ~向墓山古墳（見学路・展示室）~

展示室を見学後、埴輪パズルで楽しく歴史を学ぶ児童たち



<問合せ> 世界文化遺産推進室 ☎072-958-1111 内線 4402 FAX 072-958-2359